

日本の未来を拓くよすが（拠）を求めて  
-日本の近代化を導いた人々の思想と行動、その光と影を追う-

世界の中の日本。科学・文化の諸相に彼我の風土の違いを発見した人物  
(Part II 政治・経済分野)

# 伊藤博文の遺産

講師： **瀧井 一博** 先生

## 【講演要旨】

近時、伊藤博文の再評価が進んでいる。これまで彼は、節操のない権力主義の専制政治家として見なされてきた。明治憲法や韓国の保護国化など彼の業績は負の遺産として、その否定が戦後日本の課題となっていた。しかし、伊藤が真に考え目指そうとした日本国家の姿はどのようなものだったのだろうか。拙書『伊藤博文』（中公新書）のなかで、私は伊藤を政治家というよりも、現代にも通じるような思想家として捉え直そうとした。本講演では、伊藤の思想を「憲法」、「議会政治」、「文明社会」の三つのテーマから考察する。伊藤博文が明治の日本で成し遂げようとしたことは何だったのか、それは成功だったのかそれとも失敗だったのか、そして今われわれは、伊藤の残したものとどう向き合うべきなのか。伊藤博文の思想を読み解き、現代日本におけるその遺産について考えたい。

## 【講師略歴】

1967年福岡県生まれ。国際日本文化研究センター教授。専門は国制史、比較法史。  
著書に、サントリー学芸賞受賞作『伊藤博文-知の政治家』（中公新書、2010年）、大佛次郎論壇賞受賞作『文明史のなかの明治憲法』（講談社、2003年）、『明治国家をつくった人びと』（講談社、2013年）などがある。

日時： 2015年 **9**月 **1**日（火） **18:00**～ 20:30

会場： **公益財団法人国際高等研究所**

参加費： **2,000**円（交流・懇談会費用を含む）

定員： **40**名（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

申込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

詳細： <http://www.iias.or.jp/public/goethe.html>

しめきり

8月21日(金)

必着

**IIAS** 公益財団法人  
**国際高等研究所**  
International Institute for Advanced Studies

けいはんな「ゲーテの会」とは・・・  
けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らの固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。高等研にあるゲーテの胸像はその理念のシンボルです。満月の夜は高等研で、人類の未来と幸福・けいはんな学研都市の将来について一緒に考えてみませんか。

第26回

満月の夜開く  
けいはんな哲学カフェ

# ゲーテの会



J. W. von GOETHE

# 参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9 丁目 3 番地

公益財団法人国際高等研究所 事業部

けいはんな「ゲーテの会」事務局 (担当：竹島)

E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005

第 26 回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」 2015 年 9 月 1 日 (火) 開催		
お名前		
ご所属		
部 署		
役 職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

